

# 西北圏域

# 大規模氾濫時の減災対策協議会

# 取組状況

# 五所川原市 平成30年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【対象河川：磯松川】

### 【平成30年度の主な実施内容】

#### ・ホットラインの運用についての検討

市災害対策図上訓練においてホットラインを実際に活用し、災害発生時の円滑な運用について検討を行った。

#### ・水害対応タイムラインの作成

県河川砂防課の主導の下、市内河川（十川・旧十川・松野木川・金木川）の水害対応タイムラインを作成。作成したタイムラインは他の河川にも応用する。

#### ・水防活動を支援するための水防資機材の配備

平成30年度中に災害対応等で消費した土のうの補充や、古い土のう袋の入替えを行った。



※写真は配備した土のう

### 【令和元年度の主な実施内容】

#### ・防災専門部署の新設

災害対応、防災の体制を強化するため、令和元年度から防災管理室を創設し、五所川原地区消防事務組合から当室へ職員を派遣。

#### ・防災行政無線整備事業

災害発生時の情報伝達力の強化を目的として、市浦地区内陸部の防災行政無線の整備を行う。  
2箇年事業として、次年度には金木地区の防災行政無線も整備する予定。

#### ・市災害対策図上訓練の実施

県防災危機管理課の全面的な協力を基に、市職員の災害対応能力の向上を目的としてH31年1月9日に実施した市災害対策図上訓練をR01年度も継続して行い、体制の強化を図る。

# 中泊町 平成30年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：小泊川】

## 【平成30年度の主な実施内容】

- 平成30年10月に県防災危機管理課の協力のもと、岩木川沿い集落を中心とした防災研修会を実施



- 災害時に避難所となる施設の飲料水を更新、発電機の操作方法を確認

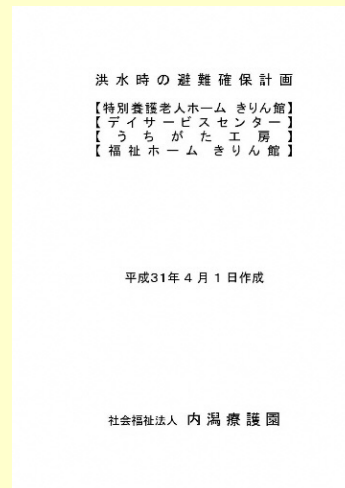


- 防災に関する常会説明会及び次年度予定の防災訓練について説明



## 【令和元年度の主な実施内容】

- 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成支援



避難確保計画が初めて提出されました。今後も計画作成支援を広げていき、全対象施設の作成を目指していきます。

※8施設中3施設が提出。

- 岩木川沿いの地域を対象とした洪水避難訓練の実施 (予定)



中泊町では岩木川の洪水を対象とした避難訓練を実施したことが無いため、今年度、1常会を対象とし、試験的に洪水避難訓練を計画しています。今後対象の常会と打ち合わせを進めていく予定です。



# 鱒ヶ沢町 平成30年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【対象河川：中村川、赤石川等11河川】

### 【平成30年度の主な実施内容】

#### ○ 総合防災訓練の実施



・写真上：10月13日  
新田町自主防災組織土嚢積み訓練

・10月13日に大雨による洪水・土砂災害を想定した総合防災訓練を実施。

・写真下10月13日  
機能別分団排水訓練



写真左：10月13日  
国土交通省排水車と消防団による排水訓練



#### ○ 出前講座の実施

・災害についての知識及び地域防災力向上のため出前講座を実施。

各種ハザードマップを使用し過去の災害から中村川、土砂災害について説明。また、岩木山噴火について説明。



### 【令和元年度の主な実施予定内容】

#### ○ 出前講座の実施



・昨年同様に災害についての知識及び地域防災力向上のため出前講座を予定。

・写真右：2月10日  
浜横沢自主防災組織  
ハザードマップを使用し中村川、土砂災害について説明を実施。また、岩木山噴火について説明。

#### ○ 防災教室の実施

・地区住民が安心して暮らしができるように住民と行政の協働による防災力の強化を図るため、防災啓発の一環として小中学校における防災教室を予定。

写真下：9月18日想定浸水深を確認する生徒



写真上：9月18日中村川の過去の最高水位を確認する生徒

# 深浦町 平成30年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：大童子川、小童子川等12河川】

## 【平成30年度の主な実施内容】

○大雨・土砂災害を想定した避難訓練  
(H30. 5)



○要配慮者利用施設等土砂災害被害防止  
説明会の実施(H30. 8)

\* 該当8コ施設の避難計画作成支援

**土砂災害警戒避難体制**

避難場所① (民営体育館)  
避難場所② (東野保健センター)  
避難場所③ (ブルーホール)

特別養護老人ホーム 桃ノ木  
土砂災害警戒区域

土砂災害警戒区域マップ

ステップ① 避難開始、完了の報告  
1) 避難本部 (OO)へ報告  
2) 入居者・利用者全員へ報告  
3) 避難 (避難経路・注意)へ避難完了の報告  
4) 避難開始の報告 (避難記録簿へ記載)

ステップ② 「避難開始」のアナウンス (一斉)  
1) 「OOは土砂災害の危険が迫るため、今から避難を開始します。」  
2) 「施設の案内にしがたがって、順次入居して避難してください。」

ステップ③ 避難開始の目的  
1) 町が避難準備情報 (町幹部等避難開始) を発令  
2) 大規模な (土砂災害) が発生した。メッシュ避難  
3) 土砂災害警戒区域が発生  
4) 近くで土砂災害が発生した。明確な危険 (山崩れ、湧き水など)  
\* 避難に当たっては、従道、緊急時へ避難  
\* 避難開始後したる避難記録簿へ報告

ステップ④ 避難準備 (災害情報の入手)  
テレビ、ラジオ  
大規模な (土砂災害)、土砂災害警戒情報の発生  
防災メールからの情報入手  
<https://www.aomori-kohai.pref.aomori.jp/region/aomori/area/アクセスメールアドレスを登録>  
3) インターネット  
\* 青森県土砂災害警戒情報システム  
<https://www.aomori-kohai.pref.aomori.jp/area/>  
\* 大雨に関する注意報・警報  
① 注意報・注意報  
② 大雨に関する注意報・警報  
③ 避難開始をクリック  
④ 避難開始の発生予測予定の確認

⑤ 大雨・洪水警報の発生発生  
⑥ 土砂災害メッシュ情報をクリック

⑦ メッシュと施設位置の照り合わせ確認

○FM民放ラジオ難聴地区解消のため、FM  
青森深浦中継局を開局(H31. 2)

## 【令和元年度の主な実施内容】

○大雨・土砂災害を想定した情報伝達共有訓練  
(R1. 5)

深浦地区に前線による大雨が降り、吾妻川が増水  
また、同地区が土砂災害の危険が高まったとして、  
特別養護老人ホーム「桃ノ木」、深浦小学校、青い  
鳥保育園を対象に情報伝達共有訓練を予定

○深浦町災害対策本部訓練(R1. 7)

青森県市町村防災協力強化事業として、青森県  
の支援を受け、大雨・土砂災害想定による、深浦  
町災害対策本部訓練を実施  
(現在、実施内容を調整中)

○危機管理型簡易水位計設置河川の避難勧告  
等判断の基準等、具体的な運用方法を検討  
(H31. 4~R1. 8)

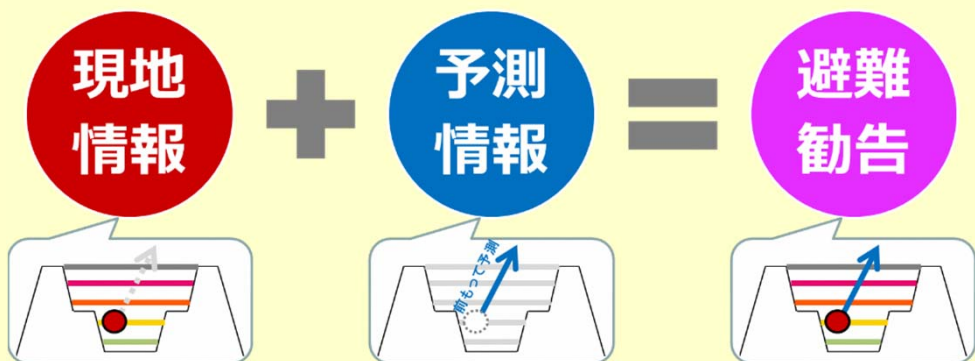


# 青森地方気象台 平成30年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【平成30年度の主な実施内容】

平成29年度から開始した危険度分布情報を、市町村の防災担当者や住民が、現地情報と合わせることで、避難勧告や避難開始を判断できるように周知・啓発を実施。

市町村長の避難勧告  
住民の主体的避難



色が持つ意味	説明	内閣府のガイドラインの発令基準に対応する避難情報
極めて危険 すでに基準Ⅲに到達	流域雨量指数の実況値が過去の重大な洪水発生時に匹敵する値にすでに到達。重大な洪水害がすでに発生しているおそれが高い極めて危険な状況。	
非常に危険 3時間先までに基準Ⅲに到達すると予測	水位周知河川・その他河川がさらに増水し、今後氾濫し、重大な洪水害が発生するおそれが高い。水位が氾濫注意水位等を越えている場合には速やかに避難を開始する。	氾濫注意水位等を越えていれば 避難勧告
警戒(警報級) 3時間先までに基準Ⅱに到達すると予測	水位が水防団待機水位等を越えている場合には避難の準備をして早めの避難を心がける。高齢者等は速やかに避難を開始する。	水防団待機水位等を越えていれば 避難準備 ・高齢者等避難開始
注意(注意報級) 3時間先までに基準Ⅰに到達すると予測	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。	
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	

## 【令和元年度の主な取組み予定】

地域防災支援を強化します。

平時から緊急時まで、常に地域に寄り添います。

### 平時

- 市町村訪問等の「顔の見える関係」の強化
- 災害リスクや気象情報利活用に関する研修・訓練への協力  
⇒ 訓練シナリオ作成、ワークショップ、勉強会等
- 地域防災計画や避難勧告マニュアル修正への協力
- 日頃からの予報官コメントやメール等による解説
- 協議会等との日頃からの連携

### 緊急時

- 台風等説明会
- 予報官コメント、ホットライン  
⇒ 利用者の立場に立った、情報提供
- JETTの派遣  
⇒ 気象台職員を迅速に派遣

# 青森県防災危機管理課 平成30年度主な実施内容及び今後の取組予定

## 【平成30年度の主な実施内容】

### ○防災教育や防災知識の普及

- ・「青森県防災ハンドブック」の全世帯（約56万）配布による防災意識の普及啓発



- ・防災全般に関する出前講座を計12回開催（357人聴講）



- ・自主防災組織未結成の町内会役員を対象とした体験研修会を計12回開催（496人聴講）
- ・防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るため、平川市において青森県総合防災訓練を実施（参加者約3,500人）

## 【令和元年度の主な取組の予定】

### ○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少に応じて対応できる地域防災体制を構築するため、次代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討を行うとともに、教育関係者やPTA等地域住民を対象とした啓発活動を実施
- ・昨年度に引き続き、出前講座や自主防災体験研修会を開催
- ・青森県総合防災訓練は8月27日に三沢市で開催

### ○市町村が実施する訓練の支援等

- ・7月26日に深浦町で河川の氾濫や土砂災害を想定した深浦町災害対策本部図上訓練を実施予定

### ○市町村に対する避難対策等への助言・指導

- ・避難勧告等の発令基準作成や避難対策等への助言・指導
- ・情報伝達手段の強化などの避難対策について市町村担当課長会議や地域懇談会において、助言・指導を行う

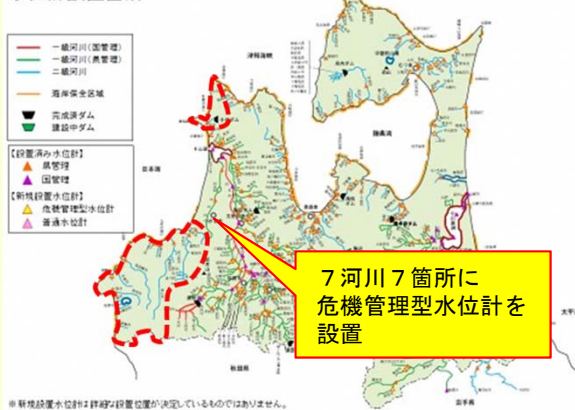
# 青森県河川砂防課 平成30年度主な実施内容

## 【平成30年度の主な実施内容】

### ○危機管理型水位計等の設置【完了】

- ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、危機管理型水位計を県管理河川82河川82箇所に設置完了  
うち、西北圏域は、磯松川（五所川原市市浦）及び吾妻川（深浦町）等、7河川7箇所に設置

水位計設置箇所

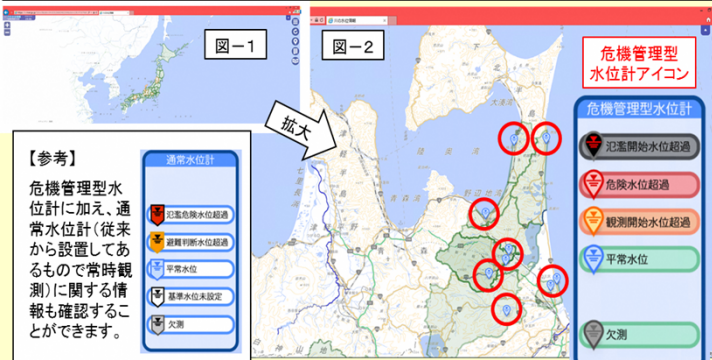


<危機管理型水位計設置河川>

市町村	設置河川
五所川原市	磯松川
深浦町	大童子川 小童子川 吾妻川 磯崎川 泥川 津梅川

### 危機管理型水位計による観測水位の閲覧方法

① インターネットで「川の水位情報」のページを開くと、図-1の画面が表示され、ご覧になりたい危機管理型水位計のある地域を拡大していくと、危機管理型水位計のアイコンが表示されます(図-2)。



危機管理型水位計



### ○避難勧告の発令に着目した洪水タイムラインを策定【完了】

- ・避難勧告の発令に着目した洪水タイムラインを県管理河川35河川に策定完了  
うち、西北圏域は1河川に策定

河川種類	河川名(西北圏域)
水位周知	中村川

### ○重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による
- ・平成30年度は中村川、鳴沢川(鮎ヶ沢町)において実施

合同巡視実施状況



中村川中村町地区 (H30. 5. 31撮影)

### ○緊急排水計画の策定【着手】

- ・氾濫発生時における氾濫水の排水による浸水継続時間短縮を図るため、緊急排水計画の策定に着手

国土交通省ポンプ車



### ○ホットラインの運用【継続】

- ・河川管理者（県）から市長村長へ直接、河川水位の状況等を的確かつ確実に提供する体制を構築  
(H28. 12月構築、H29～運用)
- ・平成30年10月の豪雨では、岩木川流域の松野木川において避難判断水位を超過。このため、五所川原市長へホットラインを実施し、避難勧告が発令された。



松野木川のピーク水位状況 6.75m(10/1,7:30)  
(参考: 避難判断水位6.60m)



# 青森県河川砂防課 今後の取組予定

## 【令和元年度の主な実施内容】

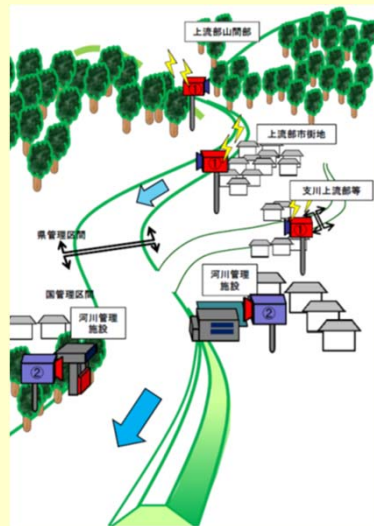
### ○簡易型河川監視用カメラの設置【着手】

- ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、簡易型河川監視用カメラを県管理河川65箇所に設置  
うち、西北圏域は、中村川(鱒ヶ沢町)、大童子川(深浦町)等の4河川4箇所に設置予定

河川監視カメラ設置箇所

4河川4箇所に簡易型河川監視用カメラを設置

(参考)イメージ  
簡易型河川監視用カメラ



市町村	設置河川
鱒ヶ沢町	中村川
深浦町	大童子川 磯崎川 泥川

### ○想定最大規模降雨による浸水想定区域等の作成・公表【継続】

- ・中村川において浸水想定区域図の検討に着手(令和2年度の公表予定)

### ○緊急排水計画の策定【継続】

- ・今年度は、民間ポンプ保有状況を踏まえ、災害時協定に基づくポンプ等排水機材の緊急配備を検討予定

民間所有ポンプ



### ○重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・今年度は、5月31日に沼ノ沢川・恩愛沢川(鱒ヶ沢町)を対象に実施予定

### ○防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策【着手】

- ・中村川流域において河道掘削・河道伐木を実施

### ○治水ハード対策の推進【継続】

- ・中村川(鱒ヶ沢町)において広域河川改修事業を継続実施
- ・北南中村沢総合流域防災砂防事業(鱒ヶ沢町)を継続実施
- ・大山下沢通常砂防事業(深浦町)を継続実施

中村川広域河川改修事業

